

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月02日

計画の名称	千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その2）													
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	千早赤阪村													
計画の目標	・水分・桐山・二河原辺地区の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		102	A	102	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

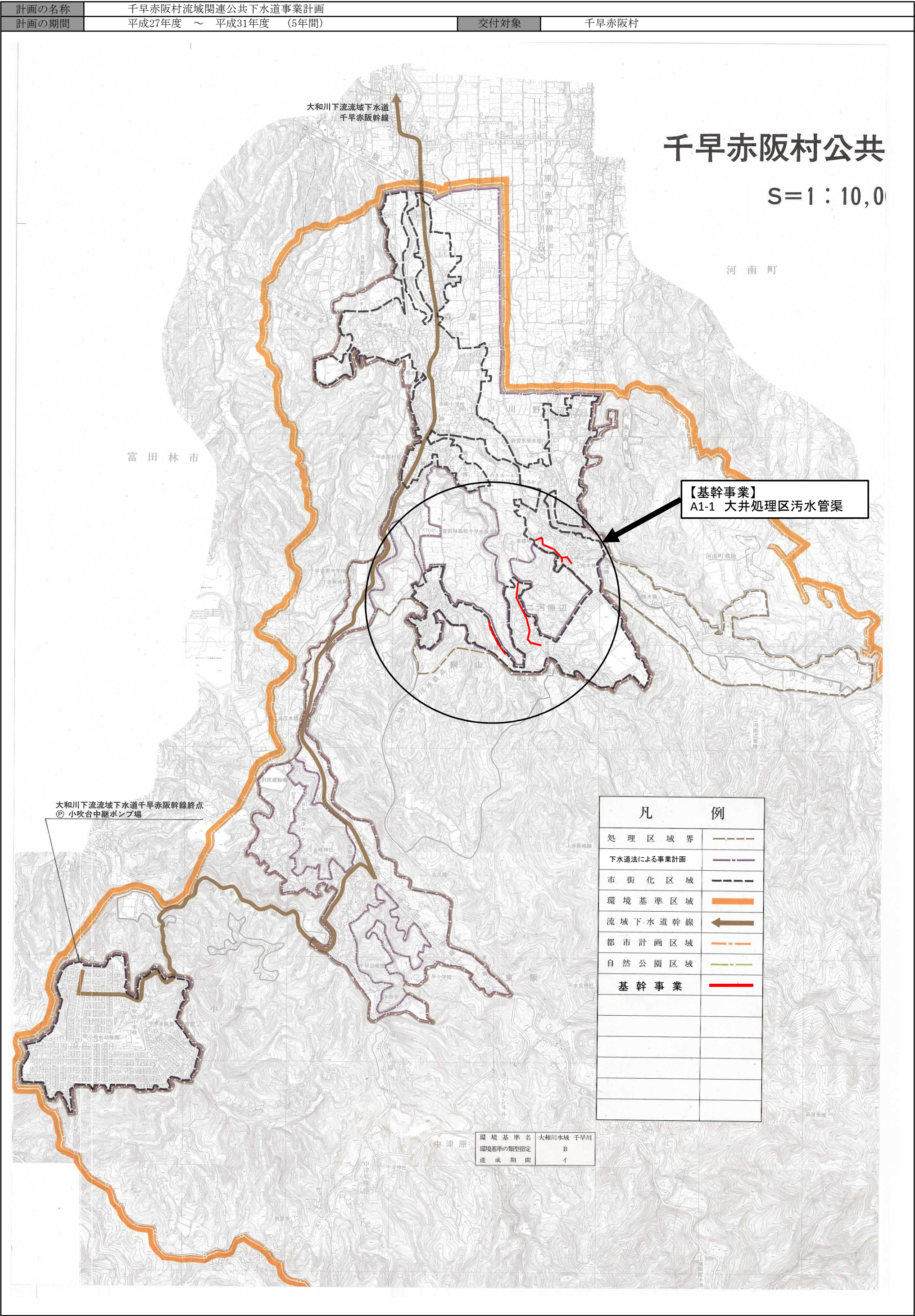
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	・下水道処理人口普及率を74.4%（H26末予定）から75.7%（H31）に増加させる。			
	下水道（污水）処理人口普及率（%）=整備区域内人口（4,241人（平成26年度末予定））（人）÷行政人口（5,704人（平成26年度末予定））（人）	74%	75%	76%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	千早赤阪 村	直接	千早赤阪村	管渠（ 污水）	新設	大井処理区污水管渠	污水管 φ=200mm L=1,280m	千早赤阪村	■	■	■	■	■	102		—		
												小計						102			
												合計							102		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
千早赤阪村施設整備課内において実施後、パブリックコメントを実施	令和2年度
	公表の方法
	本村ホームページ、村の公共施設で閲覧
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備を促進したことにより、下水道処理人口普及率が3.5%増加し、良好な生活環境を図る目的を達成することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道（污水）処理人口普及率		
	最 終 目標値	76%	本事業計画を実施するにあたり、整備人口を勘案しながら施工個所の優先順位の見直しを行い効率的に整備を進めたことにより整備延長に差異はあったが、目標値である普及率76%は達成できた。
	最 終 実績値	78%	



大和川下流域下水道
千早赤阪幹線

千早赤阪村公共
S=1:10,0

河南町

富田林市

【基幹事業】
A1-1 大井処理区污水管渠

大和川下流域下水道千早赤阪幹線終点
◎ 小吹台中継ポンプ場

凡 例	
処理区域界	---
下水道法による事業計画	---
市街化区域	---
環境基準区域	---
流域下水道幹線	←
都市計画区域	---
自然公園区域	---
基幹事業	---

環境基準名	大和川水域 千早川
環境基準の類型指定	B
達成期間	イ

(参考様式3) (参考拡大図面)

